

ワークショップ

Menu



- ☆ ちょこつとねつとの紙芝居
- ☆ 疑似体験(キャップハンディ)ゲーム
- ☆ みんなつながるゲーム
- ☆ 体験談
- ☆ 講演・勉強会 など

上記の内容を親子通園施設や児童館などで
行っております。事前のヒアリングで時間や
内容を決定してからの実施になります。

参加者の声

ゲームで目の不自由な人や耳の不自由な人のことが少し学べた気がしました。

みんなで助け合うのが大切なことが勉強になりました。

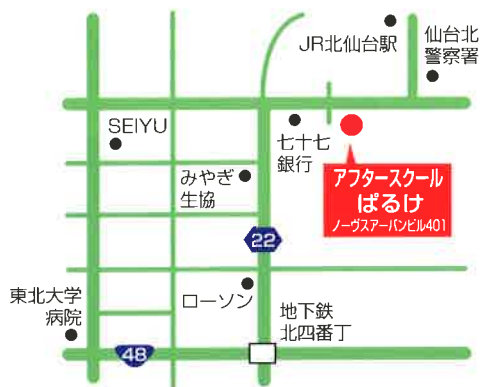
ゲームが楽しかったし、自分の周りには、たくさんの方が困っているんだなと思いました。

色々子どもたちと話ができとても楽しかったです。

紙芝居で、みんなやさしくしてくれていたの、安心して暮らせていたのでよかったです。



つながりを築くコツを一緒に学びませんか



問い合わせ

NPO法人アフタースクールぱるけ

〒981-0933 仙台市青葉区昭和町2-23 ノースアーバンビル401
TEL:022-778-8666 FAX:022-707-0057
Eメール: npo.paruke@ab.auone-net.jp
ホームページ: <http://homepage2.nifty.com/paruke/>

セーブ・ザ・チルドレン×さなぶりファンド こども☆はぐくみファンド支援事業

あなたができる

ちょこつと

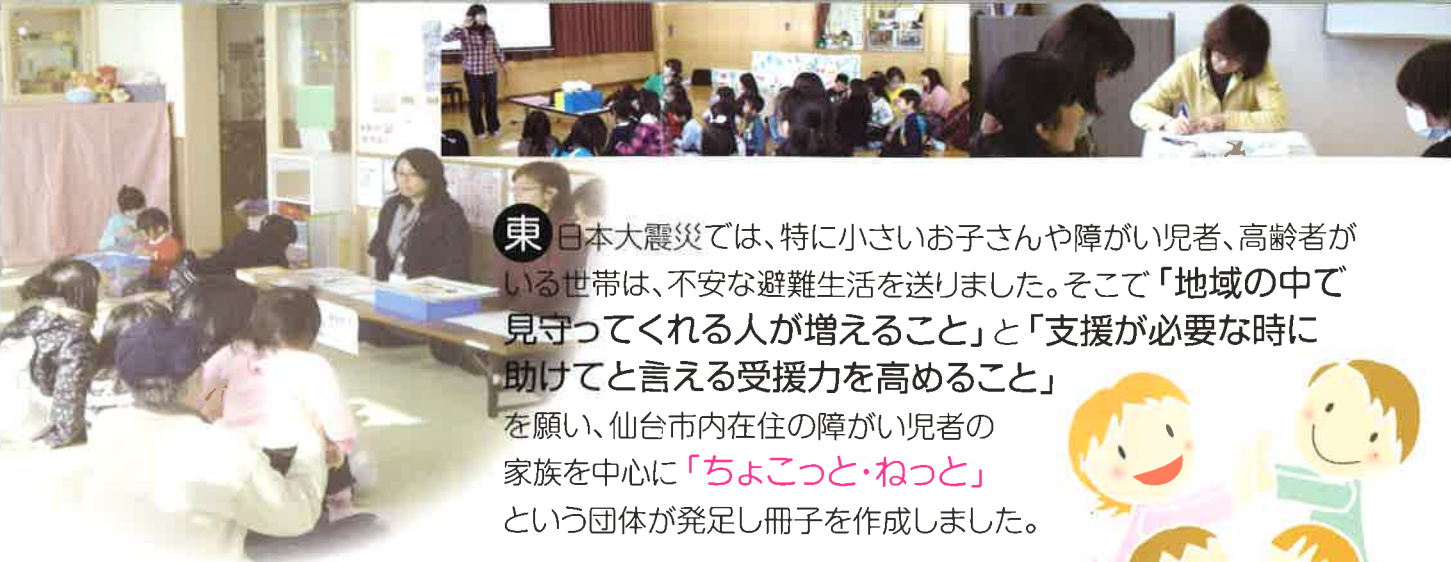
の輪を広げるために

みんなつながる ワークショップ

のご案内

ちょこつと・ねつと





東 日本大震災では、特に小さいお子さんや障がい児者、高齢者がいる世帯は、不安な避難生活を送りました。そこで「地域の中で見守ってくれる人が増えること」と「支援が必要な時に助けてと言える受援力を高めること」を願い、仙台市内在住の障がい児者の家族を中心に「ちょこっと・ねっと」という団体が発足し冊子を作成しました。



ちょこっと・ねっと みんなつながるワークショップ

出前講座開催中

地 域の中でちょこっと見守る人が増えることや、また、困った時に助けてと言える「受援力」のコツを、紙芝居やゲームなどを通して楽しく皆で学ぶワークショップを出前で行います。



小 学生から地域の方々まで、45分～60分程度で一緒に楽しく学べる内容です。子どもたちと地域の方々が顔の見える関係を作り、自分も誰かのために何かを出来る存在だということを感じることができる機会にしたいと考えています。
学校、町内会、親の会、子育て団体などの皆さん、減災教育や地域のイベント、勉強会などでぜひご活用ください。
◆詳細は電話・FAX・メールにてお気軽にお問い合わせください。

誰もが生まれてきてよかった
ばるけとは
スペイン語で「公園」という意味です。友だちと楽しく集い学べる場所をたくさん作りたいという思いで名づけました。

ばるけの
目的

と思える世界を作りたい

障がいを持っている子どもたちの余暇活動及びその家族を支援する事業等を行い、障がいを持っていても地域の一員として安心して共存・共生することが出来る社会構築に寄与することを目的として活動を行っています。

ばるけの
事業内容

ばるけ西中田

放課後等デイサービス：中学生～高校生

ばるけ柏木・ばるけ南仙台

放課後等デイサービス：小学生以下

ヘルプサービスばるけかりーによ

障がい福祉サービス(身体介護、家事援助、通院介護)
地域生活支援事業(移動支援)

ボランティア育成事業

大学生～社会人のボランティア受け入れ・研修会、
中高生対象(長期休暇中)のボランティア体験会。

家族支援事業

きょうだい会、卒業生プログラム、保護者サロン、
祖母サロン、家族イベントなど。

障がい者就労施設物品普及活動

法人のイベント等で物品の紹介・販売などの普及活動。